

# ろうきん 森の学校 広島地区 10周年記念行事

参加費  
無料

## 未来に備えるCSRと森づくり・人づくり

2015年6月11日(木) 13:45~17:00

会場

中国労働金庫本店ビル  
大会議室  
広島市南区稲荷町1番14号

参加  
対象者

企業のCSR担当者、環境関連NPO/NGO関係者、  
広島県労働者福祉協議会及び中国労働金庫関係者、  
北広島町関係者、その他森づくりや環境教育などに  
興味・関心がある方

「ろうきん森の学校」は、労働金庫連合会の設立50周年記念事業として、2005年に福島地区、富士山地区、広島地区の3地区でスタートし、本年3月で10年が経過しました。

10周年記念行事は、ろうきん森の学校広島地区の「これまでの10年間・これからの10年間」について報告させていただくとともに、中国地方において「森づくり・人づくり」に励んでおられる企業・団体の事例紹介や記念講演を通して、これからのCSR、企業とNPOの協働・連携、森づくり・人づくりのこれからなどについて、関係者みんなで考える機会とするために開催します。



かわきた ひでと  
川北 秀人氏

### 【プロフィール】

1964年大阪生まれ。87年に(株)リクルートに入社し、広報や国際採用などを担当して91年退社。その後、国際青年交流NGOの日本代表や国会議員の政策担当秘書などを務め、94年にIIHOE設立。市民団体のマネジメントや、企業の社会責任(CSR)への取り組みを支援するとともに、NPO・市民団体と行政との協働の基盤づくりを進め、毎年約60の自治体で、職員や市民との合同研修を担当。地域自治組織の先進地・島根県雲南市でもアドバイザーを務め、雲南市から地域自治組織を学ぶ「雲南ゼミ」設立を呼びかけ、全国の自治体が住民自治のあり方を学んでいる。



## プログラム

### 記念講演

川北 秀人氏

IIHOE (人と組織と地球のための国際研究所) 代表  
「未来に備えるCSRと森づくり・人づくり」

### 活動報告

志賀 誠治 特定非営利活動法人ひろしま自然学校  
「ろうきん森の学校広島地区の10年」

### 事例紹介

大美 康雄氏

真庭・トンボの森づくり推進協議会会長  
「カーボンオフセットを活用した森づくりの取組」

西村 早栄子氏

特定非営利活動法人智頭町森のようちえんまるたんぼう代表  
「森のようちえんまるたんぼうの取組」



おおみ やすお  
大美 康雄氏

### 【プロフィール】

トンボの森づくりのフィールドがある、真庭市蒜山の中和地域出身。地域づくりにも取り組んでおり、地元の宿泊施設に住民が地域内で調達した薪ボイラ燃料(丸太や竹筒)を供給するプロジェクトをはじめ、中和地域内の小さな里山資本主義の仕組みづくりに携わっている。



にしむら さえこ  
西村早栄子氏

### 【プロフィール】

1972年東京生まれ。大学在学中にマングローブの研究に興味を持ち、大学院生時代に1年半ミャンマーへの留学経験あり。00年に学生結婚し、03年夫の出身地である鳥取県入庁。12年退職。06年仕事で出会った智頭町に惚れ込み一家で移住。09年仲間達と「智頭町森のようちえんまるたんぼう」を立ち上げる。NPO法人智頭町森のようちえんまるたんぼう代表。中学生を筆頭に3児の母。



- 主催 特定非営利活動法人ひろしま自然学校
- 共催 広島県労働者福祉協議会、中国労働金庫
- 協力 特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター